

# JIS

## 自動車—仕様書様式

JIS D 0001 : 2001

(2006 確認)

平成 13 年 4 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって**JIS D 0001** : 1994は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、走行試験モードや排出ガス規制の変更、エアバッグ、リヤフォグランプ、コーナリングランプなどの追加に伴う記載項目及び記入要領の見直し、並びに諸元表の体裁の見直しを行った。

---

主 務 大 臣：経済産業大臣      制定：昭和 34.2.27      改正：平成 13.4.20

官 報 公 示：平成 13.4.20

原案作成協力者：社団法人 自動車技術会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 自動車・航空部会（部会長 加藤 伸一）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3 - 1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 自動車—仕様書様式

D 0001: 2001

## Road vehicles—Standard form of specification

1. **適用範囲** この規格は、二輪自動車<sup>(1)</sup>を除く路上走行自動車<sup>(1)</sup>の仕様書の構成、並びにその記載項目及び記入要領について規定する。

なお、シャシ状態の自動車については、この規格を準用してもよい。

注<sup>(1)</sup> JIS D 0101による。

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JIS D 0101 自動車の種類に関する用語

JIS D 0102 自動車用語—自動車の寸法、質量、荷重及び性能

JIS D 1001 自動車用エンジン出力試験方法

JIS D 1012 自動車—燃料消費率試験方法

JIS D 1013 自動車—ブレーキ試験方法

JIS D 1016 自動車最高速度試験方法

JIS D 4201 自動車用タイヤ・チューブ・リムバンド・フラップの呼び方

JIS D 4202 自動車用タイヤ呼び方及び諸元

JIS D 4604 自動車部品—シートベルト

JIS D 6401 産業車両及び建設車両用タイヤの諸元

JIS Z 8401 数値の丸め方

3. **仕様書の構成** 仕様書は、諸元表及び外観図で構成する。ただし、必要がなければ外観図はなくてもよい。

#### 4. 仕様書の様式

4.1 **全般** 諸元表の記載項目及び記載順序は、付表1による。ただし、諸元表の体裁を用途に応じて変更したり、必要に応じて記載項目を追加又は省略してもよい。

備考 付表1の※印を付した項目は、自動車の仕様の概要、一般的な用途を目的に使用するのがよい。

4.2 **外観図** 外観図には、自動車の外形、座席、荷台などの配置の概略、並びに主要寸法を示す(付図1～5参照)。

#### 5. 仕様書の記入要領

5.1 **一般的な記入要領** 一般的な記入要領は、次による。

a) 仕様書の記載項目で、特にこの規格に規定していない用語の定義は、JIS D 0102による。

b) 仕様書に記入する数値の丸め方は、次による。

1) 最終位を0又は5に丸める場合

— 最終位の値が0～2のときには、最終位を0とする。

— 最終位の値が3～7のときには、最終位を5とする。